

# 医療安全全国共同行動ホームページ[内容一覧]

## HOME

<http://kyodokodo.jp/index.html>

◇トピックス ◇新着情報 ◇ウェブマガジン「What's on, Kyodokodo」

◇応援メッセージ

C.W.ニコル(作家)、リュ・シウォン(俳優/歌手)、林家木久扇(落語家)、小林幸子(歌手・女優)、山田洋次(映画監督)、クレモンティーヌ(歌手)、大竹しのぶ(女優)、アグネス・チャン(歌手・エッセイスト・教育学博士)

◇私たちががんばっていますー患者/市民の皆様へ

→安全確保のためにがんばっている医療現場の様子伝えるショートビデオです

## ご挨拶

<http://kyodokodo.jp/aisatsu.html>

- ◇医療の質・安全学会理事長 高久史磨
- ◇日本病院団体協議会議長(2009年度) 小山信彌
- ◇日本病院団体協議会議長(2008年度) 山本修三
- ◇日本医師会会長 原中勝征
- ◇日本医師会会長 唐澤祥人
- ◇日本歯科医師会会長 大久保満男
- ◇日本看護協会会長 久常節子
- ◇日本臨床工学技士会会長 川崎忠行
- ◇“10万人の命を救え”キャンペーンからのビデオメッセージ  
D. バーウイック(米国医療の質改善研究所CEO)

## 共同行動の概要

<http://kyodokodo.jp/teinan.html>

[共同行動の提案]

[共同行動への参加を呼びかけます]

[PDF](#) 病院の方へ

[PDF](#) 共同行動の事業の概要説明

[PDF](#) [PPT](#) 共同行動の概要を説明するパワーポイントスライド

[参加登録病院の登録方法と報告事項]

[共同行動の推進体制]

[HSMR 登録病院・HSMR モニター病院募集のご案内]

## 広報資料・参考資料

<http://kyodokodo.jp/shiryou.html>

[広報用資料] →共同行動の紹介やキャンペーン用にダウンロードしてご利用ください

[PDF](#) キャンペーンポスター [PDF](#) チラシ [PDF](#) リーフレット

[キャンペーンビデオ]

[海外からの応援メッセージ(ビデオ)]

[キャンペーングッズ]

[応援コンサート]

◇応援コンサート報告(京都民医連中央病院、諏訪中央病院)

[参考資料] →医療安全活動実践の際の参考に、ダウンロードしてご利用ください

◇医療安全全国共同行動“いのちをまもるパートナーズ”とは？

[PDF](#) 医療安全全国共同行動の提案

[PDF](#) [PPT](#) 共同行動の概要を説明するパワーポイントスライド

[PDF](#) 共同行動の事業の概要説明

◇共同行動にご参加下さい

[PDF](#) 実行可能なエラー対策～有害事象から患者さんを守ろう～

[PDF](#) 病院の方へ

[PDF](#) 8つの行動目標と推奨する対策

[PDF](#) 成果を上げていこう！そして成果を示していこう！（医療の質・安全学会誌 Vol.3 no.1 より）

◇その他の資料

[PDF](#) 医療安全対策の基本的な考え方

[PDF](#) 米国 100K/5M キャンペーンの Node と Mentor 病院の役割（医療の質・安全学会誌 Vol.3 No.1 2008）

[PDF](#) 巡回キャンペーンから学んだ教訓－米国「医療の質改善研究所」患者安全キャンペーンの概要－（医療の質・安全学会誌 Vol.2 No.3 2007）

[PDF](#) 全米患者安全推進運動が看護領域にもたらした利点（EB NURSING Vol.8 No.3 2008）

◇共同行動が紹介された新聞・マガジン

Japan Medicine（株式会社じほう）

共同行動フォーラム・セミナーの紹介記事

連載企画・減らそう！有害事象 多様な主体の参画で

日本シャーウッド CATCH「医療安全全国共同行動」応援マガジン

京都新聞 2009年5月15日朝刊（滋賀医科大学医学部附属病院 坂口美佐）

◇関連リンク

今後の医療安全対策について－医療安全対策検討会議（平成17年6月8日）

## 8つの行動目標と推奨対策

[http://kyodokodo.jp/index\\_b.html](http://kyodokodo.jp/index_b.html)

→行動目標ごとに活動に役立つツールを提供しています。ぜひダウンロードしてご活用ください

◇各目標の支援ツール内容一覧

◇8目標共通の支援ツール [TOOL BOX](#)

◇目標別の推奨する対策とダウンロード用支援ツール

[PDF](#) [PPT](#) スライド資料 [PDF](#) ハウツーガイド [TOOL BOX](#)

## フォーラム/セミナーの報告

<http://partners.kyodokodo.jp/info/report/>

◇全国フォーラム／キックオフフォーラム、地域フォーラム／地域セミナー／地域シンポジウム、共同行動支援セミナー、共同行動応援イベント、共同行動応援コンサート

## フォーラム/セミナーの案内

[http://kyodokodo.jp/event\\_list.html](http://kyodokodo.jp/event_list.html)

◇全国フォーラム、地域フォーラム、8目標に関連するセミナー、シンポジウム、講習会

◇終了したフォーラム／セミナーの情報

## 世界は今

[http://kyodokodo.jp/100618\\_info.html](http://kyodokodo.jp/100618_info.html)

→医療の質と安全に関わる海外の最新情報をお知らせします

[海外からのお知らせ]

[患者安全世界共同行動]

・WHO「安全な手術のためのガイドライン」について

[海外からの応援メッセージビデオ]

[コラム～海外からのたより]

・第1回 世界は今

## 共同行動へのご支援のお願い

<http://kyodokodo.jp/shien.html>

[PDF] 募金趣意書 [Word] 寄付申込書

◇個人応援募金について

◇協賛団体の登録のお願い(協賛団体登録依頼と登録申請書)

[PDF] 協賛団体登録依頼と登録申請書

## 参加登録

<http://kyodokodo.jp/signup.html>

◇病院の参加登録の手順

◇病院の参加登録フォーム

[参加登録に関するQ&A]

## 相談室

<http://partners.kyodokodo.jp/info/guidance/>

[目標別Q&A]

→行動目標に関して医療現場スタッフの方々から寄せられた質問に支援チームが回答します

[HSMRに関するQ&A]

→HSMR(標準化病院死亡比)に関する質問に回答します

[ひとことアドバイス]

→行動目標達成や医療安全への取り組みに向けて支援チームの先生方がアドバイスします

- ・目標8の取り組みをさらに進めるために
- ・人工呼吸器回路の各接続部の確認には両手を添えて(目標5b)
- ・VAPは減らすことができます(目標4)
- ・行動目標1に取り組むにあたって
- ・高カリウム塩注射剤について(目標1)
- ・どう考えても一番安全なCVC挿入方法はPICCです(目標3b)
- ・周術期肺塞栓症の予防～ガイドラインの改訂へ～(目標2)
- ・経験知をシェアし、知恵を出し合おう(EBM)
- ・救急カートの施設は必要か?(目標1)
- ・からだと病気を知るために 一患者図書館のすすめ(目標8)
- ・経鼻栄養チューブ挿入時の位置確認のポイント(目標3a)
- ・プロジェクトX—安全な医療の第一歩への挑戦 CVラインセンター事始物語(目標3b)
- ・感染予防策はエビデンス論議偏重から実践(遵守)率向上の時代へ(目標4)
- ・患者さんを意識し、取り組みをもっと積極的にPRしよう(目標8)
- ・安全な医療機器を提供するために確実な日常点検の実施(目標5)
- ・簡単そうで実は危険な手技—経鼻栄養チューブ挿入(目標3a)
- ・医療安全はビジネスである(目標3b)
- ・共同行動による「合理的手抜き」のすすめ
- ・医療関連感染の35%以上は感染予防策の徹底により軽減できる(目標4)
- ・CVC(中心静脈穿刺)合併症はもっと減らせます(目標3b)

## 医療安全のための提案／寄稿

[http://kyodokodo.jp/teian\\_kikou.html](http://kyodokodo.jp/teian_kikou.html)

[PDF] 血液培養検査に関する保険点数措置の改善を提案

## パートナーズ

<http://kyodokodo.jp/partners.html>

[参加登録病院マップ]

[参加団体・協力団体]

[東北地域推進拠点]

[後援団体]

[共同行動の講演・共催名義の使用について]

## パートナーズの活動紹介

<http://partners.kyodokodo.jp/info/action/>

[参加・協力団体の活動紹介]

→参加・協力団体の医療安全への取り組みのご紹介を掲載します

[2010年]

- ・石川県医師会の活動
- ・日本臨床工学技士会の活動
- ・日本医師会の活動
- ・日本小児科学会の活動
- ・日本麻酔科学会の活動
- ・日本周産期・新生児学会の活動
- ・日本脳神経血管内治療学会の活動
- ・宮城県歯科医師会の活動
- ・医療の質・安全学会の活動
- ・日本臨床衛生検査技師会

[2009年]

- ・日本看護協会の活動
- ・日本慢性期医療協会の活動

[参加登録病院の取り組みとこれまでの成果]

→参加登録病院から寄せられた、登録した行動目標に関する取り組み内容とこれまでの成果を順次掲載していきます

[病院の活動紹介]

→全国の病院の医療安全への取り組みのご紹介や、フォーラムでの事例発表資料を掲載します

[2010年]

- ・国立循環器病研究センター「院内は安全ですか？－急変事例の全例報告の取り組み」
- ・福井県済生会病院「急変時の迅速対応、検討チームによる取り組み事例」
- ・中頭病院・ちばなクリニック「ちばな地域医療フォーラムについて」
- ・仙台医療センター「当院における輸液ポンプ・人工呼吸器の安全管理活動について－臨床工学技士の関わり方を中心に」(宮城フォーラム)
- ・亀田総合病院「医療機器の安全な操作と管理へ組織的・体系的に取り組む」
- ・飯塚病院「失神 CP 適応基準シート、失神 CP、失神入院治療計画書の紹介」
- ・沖縄県立中部病院「M&Mカンファレンスについて」
- ・琉球大学医学部附属病院「輸液ポンプとシリンジポンプの取り組みと成果」
- ・(財)倉敷中央病院「医師を対象にした医療安全研修会の紹介」
- ・栗原市立栗原中央病院「当院における医療安全の取り組みと今後の課題」(宮城フォーラム)
- ・東北大学病院「行動目標3b: 大学病院における穿刺合併症低減を目的とした中心静脈穿刺専用室設置」(『医療の質・安全学会誌』Vol.4、No.1、pp128-134 転載)
- ・岩国市医療センター医師会病院「中小規模病院の医療安全対策 <改善活動による医療機器安全管理の取り組み>」(2周年記念フォーラム)
- ・鹿児島協病院「危険薬誤投与防止・救急カート整備」(鹿児島フォーラム)
- ・鹿児島医療センター「輸液ポンプ・シリンジポンプの安全な操作と管理」(鹿児島フォーラム)
- ・南九州病院「医療機器の安全な操作と管理について」(鹿児島フォーラム)
- ・阿久根市民病院「患者誤認・誤投薬防止」(鹿児島フォーラム)
- ・東京通信病院「危険薬の誤投与防止－ハイリスク薬品 200 品目も大丈夫－」(東京シンポジウム)
- ・東京北社会保険病院「周術期肺塞栓症の予防－術後患者さんの症例」(東京シンポジウム)

- ・新横浜リハビリテーション病院「危険手技の安全な実施 経鼻栄養チューブー安全な知識と技術の普及ー」(東京シンポジウム)
- ・虎の門病院「危険手技の安全な実施 中心静脈カテーテルー安全な手技の習得ー」(東京シンポジウム)
- ・東京大学付属病院「医療機器の安全な操作と管理 人工呼吸器ー事例から学ぶ安全対策ー」(東京シンポジウム)
- ・武蔵野赤十字病院「急変時の迅速対応ー3次救急を行なっている病院でのRRS」(東京シンポジウム)
- ・琉球大学医学部附属病院「当院におけるインシデント報告の推移」(沖縄セミナー)
- ・敬愛会中頭病院「転倒転落予防活動時の効果的な情報共有」(沖縄セミナー)

[2009年]

- ・済生会宇都宮病院「要注意医薬品管理体制ー看護師に対する要注意医薬品知識確認テストの評価」(栃木シンポジウム)
- ・JA上都賀総合病院「当院における安全な経鼻栄養実施への取り組み」(栃木シンポジウム)
- ・栃木県立がんセンター「当センターにおける中心静脈カテーテル挿入に関する体制について」(栃木シンポジウム)
- ・芳賀赤十字病院「輸液ポンプの安全操作の為の【草の根】研修会の実施」(栃木シンポジウム)
- ・大田原赤十字病院「医療安全全国共同行動から取り組んだ人工呼吸器の安全管理」(栃木シンポジウム)
- ・静岡赤十字病院「入院時持参薬管理」「一次救命処置普及活動」(静岡フォーラム)
- ・県西部浜松医療センター「VTEの取り組み」(静岡フォーラム)
- ・静岡県立総合病院「危険手技の安全な実施のために」(静岡フォーラム)
- ・三島社会保険病院「人工呼吸器の安全管理」(静岡フォーラム)
- ・JA 静岡厚生連遠州病院「急変時の対応」(静岡フォーラム)
- ・総合病院聖隷浜松病院「RCA分析の導入と現状」(静岡フォーラム)
- ・栗原市立中央病院、飯塚病院等「患者・市民の医療参加ー取り組みを組織でどう進めるか、まずは自施設に合う取り組みを選んで」(静岡フォーラム)
- ・浜松赤十字病院「患者図書室活動」(静岡フォーラム)
- ・JA 静岡厚生連遠州病院「当院におけるインシデントレポート状況と解析」(静岡フォーラム)
- ・総合病院聖隷浜松病院「放射線治療の品質管理」(静岡フォーラム)

[アンケート調査]

[2010年]

- ・経鼻栄養チューブに関する全国調査

[2009年]

- ・中心静脈穿刺(目標 3b)に関するアンケート調査報告

## 医療安全関連情報へのリンク

<http://kyodokodo.jp/link.html>

→医療の質と安全に関する情報を公開・提供している機関のページへアクセスできます

- ・医療情報サービス Minds(マインズ)
- ・財団法人日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部
- ・独立行政法人医薬品医療機器総合機構
- ・厚生労働省医政局総務課医療安全推進室